

## 1. 自己評価及び外部評価結果

作成日 平成27年3月11日

## 【事業所概要(事業所記入)】

|         |  |
|---------|--|
| 事業所番号   | 4673200079                             |
| 法人名     | 社会福祉法人 正栄会                             |
| 事業所名    | ふるさとの家 郡山                              |
| 所在地     | 鹿児島県鹿児島市東俣町3853番地<br>(電話) 099-298-8118 |
| 自己評価作成日 | 平成26年12月20日                            |

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

|             |   |
|-------------|---|
| 基本情報リンク先URL | <a href="http://www kaigokouhyou jp/kaigosip/Top do?PCD=46">http://www kaigokouhyou jp/kaigosip/Top do?PCD=46</a> |
|-------------|---|

## 【評価機関概要(評価機関記入)】

|       |                              |
|-------|------------------------------|
| 評価機関名 | NPO法人自立支援センターかごしま 福祉サービス評価機構 |
| 所在地   | 鹿児島県鹿児島市星ヶ峯四丁目2番6号           |
| 訪問調査日 | 平成27年2月9日                    |

## 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

- 入居されている方が、今まで培った能力を十分に発揮できるように、職員は一人一人の持っている力を把握して生きがいづくりに努めている。
- 自治会・老人会に入会し、地域行事には積極的に参加している。また、運営推進会議は自治会長・老人会長も委員となっており、ホームの行事や地域の行事にも双方がいい関係を保っている。
- グループホーム協議会に入会し、他事業所との情報交換や疑問点を相談するなど、良好な関係つくりができている。また、地区のグループホームが集まり勉強会を開催するなどしている。
- グループホームが地域で認知症介護の先駆的な役割を果たすよう、民生委員へコミュニケーション学習を行ったり、各団体との連携を深め、情報交換している。

## 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

- ・「その人らしい生活」「その人らしい毎日」を送れることをめざし地域と共に、地域密着型サービスの意義を踏まえて事業理念が作られている。
- ・自治会に加入し地域で行われる行事に参加し積極的に関係作りに努めている。
- ・住民とふれあう企画などを計画して、地域の認知症介護の拠点となり、センター養成講座を開催している。
- ・身体拘束廃止委員会を通じ具体的な行為を確認し、研修や勉強会を開催し正しく理解するようにしている。特に言葉かけは慎重に取り組んでいる。
- ・運営推進会議では、外部評価結果報告や活動状況を報告し地域の理解や助言を貰って運営に活かしている。
- ・ホームの行事には家族の参加が多く、利用者もいきいきと家族と過ごし、にぎやかに開催されている。
- ・災害にいつでも対応できるように、非常用災害連絡装置や災害対策器具の点検や備蓄品も準備して災害に備えている。地域の協力もある。
- ・外出については、地域の演芸発表会に出かけたり、マイクロバスを借りて遠方への遠足を楽しんでいる。

| 自己評価               | 外部評価 | 項目  | 自己評価   | 外部評価  |                   |
|--------------------|------|---|--|---|-------------------|
|                    |      |   | 実施状況   | 実施状況  | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| <b>I. 理念に基づく運営</b> |      |   |  |   |                   |
| 1                  | 1    | ○理念の共有と実践<br><br>地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている     | 事業所理念を職員が共有して実践できるように、どのようにしたらいいかを考え、行動できるように努めている。                  | ゆっくりとした時が流れ、一人ひとりの心に寄り添い「できること」を発見しながら、その人らしい生活その人らしい毎日を送れることをめざし地域と共に、地域密着型サービスの意義を踏まえて事業所理念が作られている。管理者と職員は理念を共有し毎日のケアに取り組んでいる。                    |                   |
| 2                  | 2    | ○事業所と地域とのつきあい<br><br>利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している    | 文化祭や地域のドライブ、老人会遠足など少しでも多くの地域の方々とかかわることができるよう努めている。                   | 自治会や高齢者クラブに加入し、地域で行われる行事に参加している。避難訓練に協力を貢献したり、散歩の時話かけられたり地域住民との交流も行われている。一人でも多くの住民とふれあう企画などを計画している。地域の認知症介護の拠点となれるように、キャラバンメイトになり、サポートー養成講座を開催している。 |                   |
| 3                  |      | ○事業所の力を生かした地域貢献<br><br>事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている。 | 入居申し込みや地域行事等で認知症についての相談があればいつでも対応できるようにしている。また、地域向けにコミュニケーション学習を行った。 |   |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目   | 自己評価  | 外部評価  |                   |
|------|------|--|---|---|-------------------|
|      |      |  | 実施状況  | 実施状況  | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 4    | 3    | ○運営推進会議を活かした取り組み<br><br>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている。                                     | 地域の現状や課題などを話し合い、意見を地域ケア会議で取り上げている。                        | 定期的に運営推進会議が開催されている。外部評価や事業所の活動状況を報告し、意見や提案を貰って運営に活かしている。高齢者いきいきポイント推進事業の登録事業所になったことなども説明している。   |                   |
| 5    | 4    | ○市町村との連携<br><br>市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる。   | 市町村担当者と協議会等を利用し、定期的に連絡を取っている。1事業所としてではなく、協議会会員と情報を共有している。 | ポイント推進事業の研修を鹿児島市から説明研修を受けて施設登録されている。1月は実地調査も受けている。地域のグループホーム協議会との連携をとり情報交換をしている。市と日頃から相談や運営委員会、研修など積極的に関わって協力関係にある。                                   |                   |
| 6    | 5    | ○身体拘束をしないケアの実践<br><br>代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。 | 身体拘束について学び理解することで、拘束が生み出す弊害を知り、利用者様個人の尊厳を守るように努めています。     | 「身体拘束はしない」を目標に身体拘束廃止委員会を通じ具体的な行為を確認し研修や勉強会を開催し正しく理解するようになっている。特に言葉かけには慎重に取り組んでおり、馴れ合いの話し言葉にならないようにしている。全ての職員同志気づいた時は、注意し合っている。玄関の施錠も開放され出入りが自由になっている。 |                   |

| 自己評価    | 外部評価   | 項目  | 自己評価  | 外部評価 |                   |
|---------|--|---|---|------|-------------------|
|         |  |   | 実施状況  | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 7       | ○虐待の防止の徹底<br><br>管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている。       | 高齢者虐待防止法を勉強し、利用者様に対して言葉かけ・態度など注意しながら支援している。                       |   |      |                   |
| 8       | ○権利擁護に関する制度の理解と活用<br><br>管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。 | 権利とは何かを考えることで利用者様の権利を守り、妨害しないように努めています。                           |   |      |                   |
| 9       | ○契約に関する説明と納得<br><br>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。                       | 契約については管理者及び計画作成担当者より行っている。十分な説明をすることにより安心してご利用できるように細心の注意を払っている。 |   |      |                   |
| 10<br>6 | ○運営に関する利用者、家族等意見の反映<br><br>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。                   | 利用者やご家族との触れ合いを大切にし、その方々の意見や要望に応えるケアをしている                          | 運営推進会議や行事などの時、家族の参加も多く、利用者の日常の状況報告や利用者家族から意見が出やすいように働きかけ、できるだけ多くの情報を収集できるようにしている。行事以外の面会のときも、日常の状況報告をしたり、要望を聞いたり提案などがあれば、運営推進に取り入れたりしている。 |      |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目   | 自己評価  | 外部評価  |                   |
|------|------|--|---|---|-------------------|
|      |      |  | 実施状況  | 実施状況  | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 11   | 7    | <p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。</p>                                      | <p>意見や提案は管理者へ伝えている。また、設備等不具合が生じたときは理事長へ連絡取り、対応している。</p>                   | <p>ミーティングや職員会議・ユニットごとに分かれての会議を行い少しでも多くの職員が参加しやすい機会を設けて、代表者や管理者に職員の意見が出やすいようにしている。職員の意見やアイディアが必要に応じ運営に反映されている。</p> |                   |
| 12   |      | <p>○就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働くよう職場環境・条件の整備に努めている。</p>       | <p>やりがいを持っていただけるように、有給等を取得できやすいように勤務の調整をしている。</p>                         |   |                   |
| 13   |      | <p>○職員を育てる取り組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>          | <p>外部研修の機会は多く持っている。研修報告も全職員向けに伝えるようにしている。また、月一回内部研修を行い、職員の資質向上に努めている。</p> |   |                   |
| 14   |      | <p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p> | <p>研修等での機会に意見交換を行っている。また、電話等による相談にも応えている。</p>                             |   |                   |

| 自己評価                        | 外部評価 | 項目  | 自己評価  | 外部評価 |                   |
|-----------------------------|------|---|---|------|-------------------|
|                             |      |   | 実施状況  | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| <b>II.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b> |      |   |   |      |                   |
| 15                          |      | ○初期に築く本人との信頼関係<br><br>サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている | 初めてご利用される方の不安や思っていることに耳を傾け、不安要素を取り除くことで、安心してサービスを受けられるように努めている。 |      |                   |
| 16                          |      | ○初期に築く家族等との信頼関係<br><br>サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている            | 困っていること、不安に思っていることをよく聞いて、よい関係つくりができるように努めている。                   |      |                   |
| 17                          |      | ○初期対応の見極めと支援<br><br>サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている        | 本人様が「何を必要としているか？」を引き出し確かめることで、本人様の納得のいくサービスを提供できるように努めている。      |      |                   |
| 18                          |      | ○本人と共に過ごし支え合う関係<br><br>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている                           | ご利用者のできることを見つけて、一緒に行ったり声掛けしたりしている。                              |      |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目   | 自己評価  | 外部評価   |                   |
|------|------|--|---|--|-------------------|
|      |      |  | 実施状況  | 実施状況   | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 19   |      | ○本人と共に支え合う家族との関係<br><br>職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている         | 本人様とご家族の関係を理解・尊重したうえで、本人様を支えていけるサービスの提供に努めている。                              |  |                   |
| 20   | 8    | ○馴染みの人や場との関係継続の支援<br><br>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている                     | なじみの場所にドライブに行ったり、出かけたりして、親しい方々との関係が途切れないように、連絡を取ったり、面会に来ていただけるように声掛けを行っている。 | 家族と一緒に馴染みの場所に行き関係が途切れないようにしている。地域行事など家族が行けない場合は利用者の要望を反映して職員が同行している。知人や友人なども事業所に面会がありお茶を飲みながらくつろぎ話をしたり関係が途切れないように支援している。 |                   |
| 21   |      | ○利用者同士の関係の支援<br><br>利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている                 | 孤立しないように職員が間に入り、会話を促したり、レクリエーション等の声掛け参加を促し、入居者同士がかかわりを持てるように支援している。         |  |                   |
| 22   |      | ○関係を断ち切らない取り組み<br><br>サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている | 退居も連絡を受けたり、知人（入居者）を紹介してくださるなど関係性は保たれている。                                    |  |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 自己評価 | 外部評価 |                   |
|------|------|----|------|------|-------------------|
|      |      |    | 実施状況 | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |

### III. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

|    |    |  |  |   |  |
|----|----|--|--|---|--|
| 23 | 9  | <p>○思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。</p>   | <p>何気ない普段の会話から、思いや希望を把握できるように努めている。また、時間を設け話をゆっくり聞くようにしている。</p>                  | <p>日常の会話の中で個別に情報収集したり、会話が困難な利用者は表情やしぐさで様子観察をして、家族や友人などから聞き取りを行い、本人本位に支援している。入浴時など、話しやすい雰囲気作りの工夫もしながら、できるだけ利用者が会話が弾むようにして思いや意向を把握している。</p>     |  |
| 24 |    | <p>○これまでの暮らしの把握</p> <p>一人ひとりの生活暦や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている</p>  | <p>ご家族や入居者様から情報を収集し、その人らしい生活が送れるように努めている。</p>                                    |   |  |
| 25 |    | <p>○暮らしの現状の把握</p> <p>一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている</p>  | <p>入居者様が一人一人ゆっくりと過ごせ、無理せず生活できるように努めている。</p>                                      |   |  |
| 26 | 10 | <p>○チームでつくる介護計画とモニタリング</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している</p> | <p>入居者様とのだんらんの時間や家族の面会時、何気ない会話の中で情報を把握し、思いを吸い上げている。また、職員間でも日々の業務の中で情報交換している。</p> | <p>日常のスタッフの関わりで知りえた情報をケアプラン担当者が把握して個別計画を作り、担当者会議で利用者・家族・スタッフが共有し個別にその人らしい日常生活が送れるようにケアに取り組んでいる。モニタリングを定期的に行って目標経過を確認して、状況に即した介護計画を作成している。</p> |  |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目  | 自己評価  | 外部評価   |                   |
|------|------|---|---|--|-------------------|
|      |      |   | 実施状況  | 実施状況   | 次のステップに向けて期待したい内容 |
|      | 27   | ○個別の記録と実践への反映<br><br>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている           | 入居者様との会話や様子等を個別記録に記入し、情報を共有している。  |  |                   |
|      | 28   | ○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化<br><br>本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる | ホーム内にとどまらず、入居者様の希望を反映し、事業所間の交流を行ったり、認知デイをするなど地域に貢献できる事業所づくりをしている。               |  |                   |
|      | 29   | ○地域資源との協働<br><br>一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるように支援している          | 自治会や老人会、行政・包括支援センターと連携し、地域とのかかわりを持ちながら、いきいきと生活ができるようにしている。                      |  |                   |
| 30   | 11   | ○かかりつけ医の受診支援<br><br>受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している       | 入居前にご本人・ご家族へ主治医の希望を聞き、希望通りの医療が受けられるようにしている。入居後も主治医と連携を取りながら情報共有し、適切な医療が受けられている。 | 契約時にかかりつけ医の希望があれば意向を大切にしている。日常的に病状の変化や急変時の対応に適切な医療支援が受けられるようにホームの看護師と主治医と連携を密に行い、家族にもすぐ連絡報告している。 |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目   | 自己評価   | 外部評価   |                   |
|------|------|--|--|--|-------------------|
|      |      |  | 実施状況   | 実施状況   | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 31   |      | <p>○看護職員との協働</p> <p>介護職員は、日常の関わりの中でとられた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している</p>                       | 日常生活の中の状況で気になることや得意なことを看護師に相談・情報の共有を行うことで、異常の早期発見・対応に努めている。                      |  |                   |
| 32   |      | <p>○入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。</p> | 入院した際は面会に行くなど状況把握に努めている。また、医療機関のソーシャルワーカーと密に連絡を取り合い関係つくりをしている。                   |  |                   |
| 33   | 12   | <p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>  | 入居時に重度化した場合や終末期をどのように過ごしたいかを聞いていている。また、状態の変化時は家族と常に意見交換し、その時々の希望が極力叶えられるようにしている。 | 入居当初に重度化についての段階的な対応と終末期について、事業所でできる事をあらかじめ契約書とともに説明している。その後、利用者の身体状況の変化と共に家族と随時報告し話し合い、医療連携を強化しながら終末期の対応をしている。 |                   |
| 34   |      | <p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p>   | 年1回救急隊から訓練を受けている。また、急変時のマニュアルを整備し、いざという場合を想定している。                                |  |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目   | 自己評価  | 外部評価   |                   |
|------|------|--|---|--|-------------------|
|      |      |  | 実施状況  | 実施状況   | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 35   | 13   | ○災害対策<br><br>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている | 年2回地域住民の協力を得て、避難訓練を行っている。また、マニュアルを整備し、ホーム内に掲示するなど職員へ周知している。 | 年2回消防署の指導のもとに災害訓練を実施している。非常用災害連絡装置や災害対策器具の点検や備蓄品も準備していつおこるか解らない災害に備えている。地域住民からの協力体制もできており訓練にも参加してもらっている。 |                   |

| 自己評価                             | 外部評価 | 項目  | 自己評価   | 外部評価  |                   |
|----------------------------------|------|---|--|---|-------------------|
|                                  |      |   | 実施状況   | 実施状況  | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| <b>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b> |      |   |  |   |                   |
| 36                               | 14   | <p>○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保</p> <p>一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている</p>                | <p>トイレ介助や入浴時などプライバシーに気を付け対応している。人格を尊重し、声掛け等に細心の注意を払っている。</p>                   | <p>人格の尊厳を大切に一人ひとり個別に把握しプライバシーの確保に努めている。人生の先輩として、特に声かけについては、プライバシーと人格を傷つけないように心がけて注意している。個人情報の記録類は適切に保管している。</p> |                   |
| 37                               |      | <p>○利用者の希望の表出や自己決定の支援</p> <p>日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている</p>                     | <p>会話から思いや希望を聞き、自己決定できるように声掛けしている。</p>   |   |                   |
| 38                               |      | <p>○日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p> | <p>一人一人の入居者様のペースに合わせて対応している。また、無理をしないように事前にどのような過ごし方をしたいか聞き、希望に添えるようにしている。</p> |   |                   |
| 39                               |      | <p>○身だしなみやおしゃれの支援</p> <p>その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している</p>                                   | <p>更衣の際は、どの服がいいか選択していただき、ご本人の希望にかなう服を着ていただいている。</p>                            |   |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目   | 自己評価   | 外部評価  |                   |
|------|------|--|--|---|-------------------|
|      |      |  | 実施状況   | 実施状況  | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 40   | 15   | ○食事を楽しむことのできる支援<br><br>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている   | 食事の準備等は入居者様のできる範囲のことを無理強いすることなくしていただいている。また、畑で収穫した野菜を使うなど楽しく食事ができるようにしている。 | 季節の料理や郷土料理などを調理に取り入れたり、取りたて野菜を使ったりして食事が美味しい食べられるようにしている。梅の収穫やあく巻つくり・もちつきをみんなで楽しんでいる。配膳・下膳・食器洗いなど無理しないように、できる範囲で、職員と一緒に会話しながら行なっている。 |                   |
| 41   |      | ○栄養摂取や水分確保の支援<br><br>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている        | 一人一人の食べる量を把握し、ご本人が希望する通りに提供している。また、身体・体調に合わせ、臨機応変に対応する。                    |   |                   |
| 42   |      | ○口腔内の清潔保持<br><br>口の中の臭いや汚れが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている                 | 食後の口腔ケアを徹底し、出来ない方は声掛けして、苦痛がないように介助している。また、異常時は歯科受診するなどしている。                |   |                   |
| 43   | 16   | ○排泄の自立支援<br><br>排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている | 排泄パターンを把握し、トイレ誘導している。また、パットを使う方はしっかりとフィットしているか確認、介助して快適な生活が送れるようにしている。     | 排泄タイミングを個別に記録して、排泄の失敗を減らしたり、自立支援に向けて、適切な時間にトイレ誘導をしている。排泄の自立支援に向け、誘導の際は周りに気づかれないように、さりげない誘導にも心がけている。                                 |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目   | 自己評価  | 外部評価  |                   |
|------|------|--|---|---|-------------------|
|      |      |  | 実施状況  | 実施状況  | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 44   |      | ○便秘の予防と対応<br><br>便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる                         | 水分を多くとっていただしたり、オリゴ糖を活用し、便秘予防に努めている。また、主治医と連携し内服で調整している。               |   |                   |
| 45   | 17   | ○入浴を楽しむことができる支援<br><br>一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援している | 大まかに入浴日は決められているが、失禁時や希望する際はいつでも入浴できるようにしている。                          | 入浴は週3回と決めているが、利用者の希望があればいつでもシャワー浴や入浴ができるように対応している。個浴や気の合う同士で入浴や複数介助での入浴を楽しんでいる。入浴をしたくない利用者は無理強いしないように時間や入浴剤の使用・職員を変えたり工夫して入浴できるようにしている。 |                   |
| 46   |      | ○安眠や休息の支援<br><br>一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している                         | 本人のペースで休んだり、ソファーでゆっくりくつろげる環境づくりをしている。                                 |   |                   |
| 47   |      | ○服薬支援<br><br>一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている                     | 一覧表は共有できるようにしている。また、他科受診時には薬手帳を持参し、役立てている。追加処方があるときは申し送りノートで情報共有している。 |   |                   |

| 自己評価     | 外部評価   | 項目  | 自己評価 | 外部評価   |                   |
|----------|--|---|------|--|-------------------|
|          |  |   | 実施状況 | 実施状況   | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 48       | ○役割、楽しみごとの支援<br><br>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活暦や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている                                | 今までの経験を活かし、できること（洗濯たたみ・食事づくり等）をしていただいている。また、畠仕事などご本人の楽しみを積極的に支援しています。 |      |  |                   |
| 49<br>18 | ○日常的な外出支援<br><br>一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるように支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している。 | 地域行事や遠足、花見、果物狩り等行っている。また、ご家族の協力を得ながら、外出・外泊を依頼している。                    |      | 日常的には、近隣や中庭の散歩、菜園等の手入れに誘って外に出ている。演芸発表会に出かけたり、マイクロバスを借りて観光地巡りの遠足を楽しんでいる。花見や果物狩り・和氣神社・嘉例川駅などにもでかけドライブなどを楽しんでいる。車椅子でも出かけられるように支援している。 |                   |
| 50       | ○お金の所持や使うことの支援<br><br>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している                                | 事業所で管理しているが、小額自己管理している方もいて、買い物等楽しみにしている。                              |      |  |                   |
| 51       | ○電話や手紙の支援<br><br>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している  | 希望があればいつでも電話できるようにしている。また、ご家族から連絡があれば自室で会話できるようにプライバシーに配慮している。        |      |  |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目  | 自己評価   | 外部評価  |                   |
|------|------|---|--|---|-------------------|
|      |      |   | 実施状況   | 実施状況  | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 52   | 19   | ○居心地のよい共用空間づくり<br><br>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を探り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている | 季節の花や野菜が見渡せたり飾ったりしている。また、共有空間は不快になったり、混乱を招くような刺激を与えないように一つひとつ気を付けて、心地よく過ごしていただけるようにしている。 | リビングは中庭に面して明るく木造作りで広くて温かみがある。加湿器等で適度な環境が整えられ、ウッドデッキから芝生や外の花や野菜などが見える。バリアフリーの対面式キッチンがある。不快なテレビの音量や混乱を招くような雰囲気にならないようにしてある。ソファーでゆったりくつろげ居心地よく過ごせるよう配慮されている。 |                   |
| 53   |      | ○共用空間における一人ひとりの居場所づくり<br><br>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている   | 日の当たる場所にソファーを置いていたり、日々の暮らしの中で、入居者様の様子を見ながら、居場所づくりをしている。                                  |   |                   |
| 54   | 20   | ○居心地よく過ごせる居室の配慮<br><br>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている   | 本人様の使い慣れたもの（タンスや鏡など）や写真、時計などを飾ったり、使用することで心地よい空間づくりに努めている。                                | 使い馴れた物が利用者・家族の希望で持ち込まれ、布団やタンス・仏具がきちんと整理され、家族みんなの思い出の写真や時計・飾り物などもあり、日常生活をその人らしく暮らせように工夫されている。  |                   |
| 55   |      | ○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり<br><br>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している   | 施設内は手すりを設置し、移動しやすいようにしている。また、段差をなくし車いすでも移動がスムーズにできるようにしている。                              |   |                   |

## V アウトカム項目

|    |   |                       |               |
|----|---|-----------------------|---------------|
|    |   | <input type="radio"/> | 1 ほぼ全ての利用者の   |
| 56 | 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。<br>(参考項目 : 23, 24, 25)       | <input type="radio"/> | 2 利用者の2/3くらいの |
|    |   | <input type="radio"/> | 3 利用者の1/3くらいの |
|    |   | <input type="radio"/> | 4 ほとんど掴んでいない  |
| 57 | 利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。<br>(参考項目 : 18, 38)               | <input type="radio"/> | 1 毎日ある        |
|    |   | <input type="radio"/> | 2 数日に1回程度ある   |
|    |   | <input type="radio"/> | 3 たまにある       |
|    |   | <input type="radio"/> | 4 ほとんどない      |
| 58 | 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。<br>(参考項目 : 38)                     | <input type="radio"/> | 1 ほぼ全ての利用者が   |
|    |   | <input type="radio"/> | 2 利用者の2/3くらいが |
|    |   | <input type="radio"/> | 3 利用者の1/3くらいが |
|    |   | <input type="radio"/> | 4 ほとんどいない     |
| 59 | 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られて<br>いる。<br>(参考項目 : 36, 37) | <input type="radio"/> | 1 ほぼ全ての利用者が   |
|    |   | <input type="radio"/> | 2 利用者の2/3くらいが |
|    |   | <input type="radio"/> | 3 利用者の1/3くらいが |
|    |   | <input type="radio"/> | 4 ほとんどいない     |

|    |  |                       |               |
|----|--|-----------------------|---------------|
| 60 | 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。<br>(参考項目：49)                                 | <input type="radio"/> | 1 ほぼ全ての利用者が   |
|    |  | <input type="radio"/> | 2 利用者の2/3くらいが |
|    |  | <input type="radio"/> | 3 利用者の1/3くらいが |
|    |  | <input type="radio"/> | 4 ほとんどいない     |
| 61 | 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。<br>(参考項目：30, 31)                       | <input type="radio"/> | 1 ほぼ全ての利用者が   |
|    |  | <input type="radio"/> | 2 利用者の2/3くらいが |
|    |  | <input type="radio"/> | 3 利用者の1/3くらいが |
|    |  | <input type="radio"/> | 4 ほとんどいない     |
| 62 | 利用者は、その時々の状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らしている。<br>(参考項目：28)                  | <input type="radio"/> | 1 ほぼ全ての利用者が   |
|    |  | <input type="radio"/> | 2 利用者の2/3くらいが |
|    |  | <input type="radio"/> | 3 利用者の1/3くらいが |
|    |  | <input type="radio"/> | 4 ほとんどいない     |
| 63 | 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。<br>(参考項目：9, 10, 19) | <input type="radio"/> | 1 ほぼ全ての家族と    |
|    |  | <input type="radio"/> | 2 家族の2/3くらいと  |
|    |  | <input type="radio"/> | 3 家族の1/3くらいと  |
|    |  | <input type="radio"/> | 4 ほとんどできていない  |

|    |  |                       |               |
|----|--|-----------------------|---------------|
| 64 | 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。<br>(参考項目 : 9, 10, 19)                  | <input type="radio"/> | 1 ほぼ毎日のように    |
|    |  | <input type="radio"/> | 2 数日に 1 回程度ある |
|    |  | <input type="radio"/> | 3 たまに         |
|    |  | <input type="radio"/> | 4 ほとんどない      |
| 65 | 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。<br>(参考項目 : 4) | <input type="radio"/> | 1 大いに増えている    |
|    |  | <input type="radio"/> | 2 少しづつ増えている   |
|    |  | <input type="radio"/> | 3 あまり増えていない   |
|    |  | <input type="radio"/> | 4 全くいない       |
| 66 | 職員は、活き活きと働けている。<br>(参考項目 : 11, 12)                                       | <input type="radio"/> | 1 ほぼ全ての職員が    |
|    |  | <input type="radio"/> | 2 職員の2/3くらいが  |
|    |  | <input type="radio"/> | 3 職員の1/3くらいが  |
|    |  | <input type="radio"/> | 4 ほとんどいない     |
| 67 | 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。   | <input type="radio"/> | 1 ほぼ全ての利用者が   |
|    |  | <input type="radio"/> | 2 利用者の2/3くらいが |
|    |  | <input type="radio"/> | 3 利用者の1/3くらいが |
|    |  | <input type="radio"/> | 4 ほとんどいない     |
| 68 | 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。                                       | <input type="radio"/> | 1 ほぼ全ての家族等が   |
|    |  | <input type="radio"/> | 2 家族等の2/3くらいが |
|    |  | <input type="radio"/> | 3 家族等の1/3くらいが |
|    |  | <input type="radio"/> | 4 ほとんどいない     |